

2020年9月30日

各位

大同生命保険株式会社
代表取締役社長 工藤 稔

すべての保険手続で非対面化を実現 ～『つながる手続』の導入～



T&D保険グループの大同生命保険株式会社（社長 工藤 稔）は、お客さま手続の利便性向上や、ウィズ・コロナにおける“新しい生活様式”に適應するため、お客さまのニーズに応じて「対面の安心」と「非対面の手軽さ」を選択いただけるよう、『つながる手続』としてすべての保険手続で非対面化を実現してまいります。

その第一弾として、「保険加入のリモート手続」を開始します。法人向けの保険契約で、契約者と被保険者が異なる場合でもリモートでの手続が可能となるのは業界初となります。

具体的には、お客さまがご加入する保障内容を決定いただいた以降の加入手続をスマートフォンやPC等で完結することにより、時間や場所の制約なくお客さまのタイミングに合わせて、ご自宅や職場等でお手続が可能になります。

また、リモート手続で不明な点は、オペレーターが画面共有しながら入力・操作をサポートするため、対面と同様に安心してお手続いただけます。

『つながる手続』の対象は、「保険のご加入」から「保険金・給付金のご請求」まで順次拡大してまいります。

今後も大同生命では、保険手続にかかるお客さまの負担軽減に努め、より多くのお客さまに「最高の安心」と「最大の満足」をお届けできるよう、新たな取組みにチャレンジしてまいります。

<保険加入のリモート手続のポイント>

1 いつでも・どこでも

従来は、契約者である経営者はもとより、被保険者である従業員の方々にも、対面での手続時間を頂戴しておりましたが、手続のために営業担当者と面談いただくことなく、ご自身のスマホやPC等で完結いただけます。

2 簡単・便利

これまで対面で行ってきた本人確認や重要事項の説明等は、スマホによる本人確認書類のカメラ撮影や動画視聴でリモート手続を実現しています。

3 オペレーターによる手続サポート

リモート手続でご不明な点は、オペレーターが画面共有しながら入力・操作方法等をサポートしますので、対面と同様に安心してお手続いただけます。

以上

～『つながる手続』とは～

- 新型コロナウイルスの感染拡大は、中小企業の皆さまの事業環境に大きな影響をもたらしています。大同生命では、ウィズ・コロナにおける“新しい生活様式”に迅速に適応し、これまで以上に保険を通じた「安心」と「安全」をお届けできるよう、新たなデジタル技術も活用した“より簡単・便利・迅速な”お客さま接点の構築に努めております。
- その一環として、今回のリモート手続が、お客さまや代理店の皆さまに親しみを持ってご利用いただけるよう、『つながる手続』と総称して推進してまいります。
- この名称には、非対面でもお客さまにしっかりと寄り添い、「最高の安心」と「最大の満足」をお届けするという強い想いを込めております。

【つながる手続のイメージ】

